

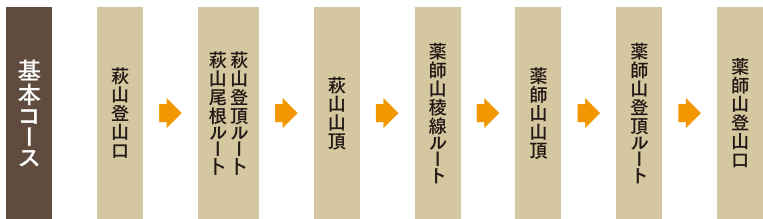
薬師山・三十三観音霊場の道

どうなん・追分シーニックバイウェイ

自然と歴史の道 木古内町

どうなんフットパス ROAD MAP

木古内市街を背にしてある薬師山は標高80mほどの小山です。山頂まで約15分、展望台からは、木古内市街や津軽海峡、周辺の山並みの絶景が広がります。隣接する萩山との山中には、整備された遊歩道があり森林浴には最適です。また薬師山は道南の霊場の一つとされ、山中の路傍には三十三体の観音像が安置され、心ませる風情を体感することができます。さらに箱館戦争の時には、旧幕府軍の大鳥圭介がこの薬師山山頂で戦況を眺めながら指揮をとったといわれています。



- 時期 / 4月～10月
- 歩行距離 / 約1.5km (往復)
- 所要時間 / 60分
- ガイド料金 / 1名 1,000円
- 参加人員 / 5～20名
- 申込方法 / 7日前まで下記へお問い合わせください。
- 問合せ先 / 木古内町観光協会
TEL.01392-6-7357



ガイド紹介

木古内町観光協会 藤谷晃章

観光協会の事務局長として木古内の観光・歴史・文化・自然などを熟知している第一人者です。ガイドの経験も豊かで楽しい語り口は町歩きをした方々に大変喜ばれています。



藤谷晃章

基本コース



芝桜

5月には薬師山の山肌に一面芝桜が咲き誇ります。

三十三観音

山中の散策路は安全に歩けるように整備され、木々の間からは野鳥の鳴き声が聞こえ、時にエゾリスも見ることができます。また薬師山の散策路には三十三観音が安置され、霊場としての趣もいっぱいです。

←松前



函館→

北海道新幹線

道南いさりび鉄道